

第 3 章 学 校 管 理

第 1 節 公 立 幼 ・ 小 ・ 中 学 校

1 設 置 ・ 廃 止

平成 22 年度新たに設置された学校数及び平成 21 年度末で廃止された学校数は、次表のとおりである。

学校区分	平成 21 年度	平成 22 年度	設置	廃止	説 明
幼稚園	94	93	0	1	廃止 名古屋市 1
小学校	986	979	0	7	廃止 名古屋市 1、岡崎市 3、豊田市 1、東栄町 2
中学校	413	413	0	0	

2 保 有 建 物 面 積 の 状 況

平成 22 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、表 1 のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置き場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

保有建物面積のうち、校舎面積を前年度と比較すると、幼稚園では 819 m²減少、小学校では 17,624 m²増加、中学校では 20,492 m²増加し、合計 37,297 m²増加した。

表 1-1 校舎保有面積

(単位：m²)

区 分	構 造 内 容			計
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	
幼 稚 園	86,543	11,617	1,635	99,795
小 学 校	4,564,440	95,508	17,515	4,677,463
中 学 校	2,484,163	71,386	3,159	2,558,708
計	7,135,146	178,511	22,309	7,335,966

表 1-2 屋内運動場保有面積

(単位：m²)

区 分	構 造 内 容			計
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	
幼 稚 園	—	—	—	0
小 学 校	588,591	232,347	6,463	827,401
中 学 校	406,465	129,036	49	535,550
計	995,056	361,383	6,512	1,362,951

表 1-3 寄宿舎保有面積

(単位：m²)

区 分	構 造 内 容			計
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	
幼 稚 園	—	—	—	0
小 学 校	—	—	—	0
中 学 校	4,340	0	0	4,340
計	4,340	0	0	4,340

また、校舎の構造比率は、表 2 のとおりである。

表 2 校舎構造比率

(単位：%)

区 分	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造
21. 5. 1	97.2	2.5	0.3
22. 5. 1	97.3	2.4	0.3

第 2 節 公 立 高 等 学 校

1 保有建物の状況

平成 22 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。 （単位：㎡）

区分	県 立				市 立								合 計		
	R	S	W	計	名 古 屋 市				豊 橋 市					計	
					R	S	W	計	R	S	W	計			
全 日 制	校 舎	1,395,375	89,494	2,235	1,487,104	137,996	1,508	252	139,756	0	0	0	0	139,756	1,626,860
	屋 内	142,387	89,140	0	231,527	26,440	81	0	26,521	0	0	0	0	26,521	258,048
	寄 宿 舎	8,261	383	0	8,644	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,644
	計	1,546,023	179,017	2,235	1,727,275	164,436	1,589	252	166,277	0	0	0	0	166,277	1,893,552
夜 間 定 時	校 舎	16,506	1,380	0	17,886	8,685	0	0	8,685	1,130	0	0	1,130	9,815	27,701
	屋 内	2,264	0	0	2,264	1,541	0	0	1,541	0	0	0	0	1,541	3,805
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	18,770	1,380	0	20,150	10,226	0	0	10,226	1,130	0	0	1,130	11,356	31,506
昼 間 定 時	校 舎	5,205	186	0	5,391	0	0	0	0	3,474	185	0	3,659	3,659	9,050
	屋 内	421	1,379	0	1,800	0	0	0	0	0	1,429	0	1,429	1,429	3,229
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	5,626	1,565	0	7,191	0	0	0	0	3,474	1,614	0	5,088	5,088	12,279
通 信 制	校 舎	1,912	63	0	1,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,975
	屋 内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,912	63	0	1,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,975
合 計	校 舎	1,418,998	91,123	2,235	1,512,356	146,681	1,508	252	148,441	4,604	185	0	4,789	153,230	1,665,586
	屋 内	145,072	90,519	0	235,591	27,981	81	0	28,062	0	1,429	0	1,429	29,491	265,082
	寄 宿 舎	8,261	383	0	8,644	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,644
	計	1,572,331	182,025	2,235	1,756,591	174,662	1,589	252	176,503	4,604	1,614	0	6,218	182,721	1,939,312

（注） R：鉄筋コンクリート造 S：鉄骨その他造 W：木造

前年同期における保有面積は、1,939,218 ㎡であった。

2 建築状況

平成 22 年 5 月 2 日から平成 23 年 5 月 1 日までの間に、新增改築された面積は次のとおりである。

公 立 学 校 建 物 の 建 築 完 了 面 積 （単位：㎡）

区 分	新 増 築				改 築				新 増 築 と 改 築 の 計	
	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨・ その他造	木 造	計	鉄 筋 コンクリート造	鉄 骨・ その他造	木 造	計		
高 等 学 校	校 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	屋内運動場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

前年同期における建築面積は、805 ㎡であった。

3 耐震改修

平成 22 年度の耐震改修事業は、耐震診断の結果、構造耐震指標（I s 値）が 0.3 以上 0.7 未満の建物について補強工事を行った。

あわせて次年度以降の耐震改修を推進するための先行設計を行った。

補強工事学校数 33 校 34 棟（うち耐震完了 30 棟）

第3節 公立特別支援学校

1 保有建物の状況

平成22年5月1日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

(単位:㎡)

区分	県立				市立												合計			
	R	S	W	計	名古屋市				瀬戸市				豊田市					計		
					R	S	W	計	R	S	W	計	R	S	W	計				
幼稚園部	校舎	2,350	60	0	2,410	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,410
	屋内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舎	124	0	0	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
	計	2,474	60	0	2,534	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,534
小中部	校舎	105,595	3,018	14	108,627	18,764	71	0	18,835	984	59	0	1,043	5,101	411	0	5,512	25,390	134,017	
	屋内	9,652	3,043	0	12,695	2,308	0	0	2,308	0	0	0	0	277	0	0	277	2,585	15,280	
	寄宿舎	4,965	113	0	5,078	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,078
	計	120,212	6,174	14	126,400	21,072	71	0	21,143	984	59	0	1,043	5,378	411	0	5,789	27,975	154,375	
高等部	校舎	56,651	3,128	16	59,795	8,798	4	0	8,802	411	28	0	439	2,317	127	0	2,444	11,685	71,480	
	屋内	4,231	482	0	4,713	627	0	0	627	0	0	0	0	378	0	0	378	1,005	5,718	
	寄宿舎	4,916	555	0	5,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,471
	計	65,798	4,165	16	69,979	9,425	4	0	9,429	411	28	0	439	2,695	127	0	2,822	12,690	82,669	
合計	校舎	164,596	6,206	30	170,832	27,562	75	0	27,637	1,395	87	0	1,482	7,418	538	0	7,956	37,075	207,907	
	屋内	13,883	3,525	0	17,408	2,935	0	0	2,935	0	0	0	0	655	0	0	655	3,590	20,998	
	寄宿舎	10,005	668	0	10,673	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,673	
	計	188,484	10,399	30	198,913	30,497	75	0	30,572	1,395	87	0	1,482	8,073	538	0	8,611	40,665	239,578	

(注) R:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨その他造 W:木造

前年同期における保有面積は、237,461㎡であった。

2 建築状況

平成22年5月2日から平成23年5月1日までの間に、新增改築された面積は次のとおりである。

公立学校建物の建築完了面積 (単位:㎡)

区分	新增築				改築				新增築と改築の計	
	鉄筋 コンクリート造	鉄骨・ その他造	木造	計	鉄筋 コンクリート造	鉄骨・ その他造	木造	計		
特別支援学校	校舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	屋内運動場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

前年同期における建築面積は、0㎡であった。

3 耐震改修

平成22年度の耐震改修事業は、耐震診断の結果、構造耐震指標(Is値)が0.3以上0.7未満の建物について補強工事を行った。

あわせて次年度以降の耐震改修を推進するための先行設計を行った。

補強工事学校数 9校9棟(うち耐震完了7棟)

第 4 節 県立高等学校の生徒受入れ

1 高等学校生徒の受入計画

平成 23 年度の高等学校生徒受入計画については、平成 22 年 11 月 5 日の教育委員会会議で決定した。受入計画及び実績は下記のとおりである。

(全日制課程)

区 分		計 画 数 (A)	実 績 数 (B)	差 引 (B) - (A)
23/3 中卒者数 (人)		70,651	70,681	30
進 学 者 数 (人)		65,706	63,651	△ 2,055
進 学 率 (%)		93.00	90.05	△ 2.95
内 訳	国 公 立 (人)	(66.7%) 43,826	(68.7%) 43,728	△ 98
	私 立 (人)	(33.3%) 21,880	(31.3%) 19,923	△ 1,957

(定時制課程)

区 分		計 画 数 (A)	実 績 数 (B)	差 引 (B) - (A)
進 学 者 数 (人)		2,150	1,592 (2,010)	△ 558 (△ 140)
内 訳	公 立 (人)	2,040	1,546 (1,914)	△ 494 (△ 126)
	私 立 (人)	110	46 (96)	△ 64 (14)

* 実績数欄は進学者の実績であり、高等学校の受入実績とは異なる。ただし、定時制課程における()内の数値は高等学校の受入実績であり、過年度卒業者を含む。

第 5 節 県立特別支援学校の幼児児童生徒受入れ

1 配置計画・学級編制等

(1) 配置計画

平成 22 年度の特別支援学校数は、次表のとおりである。

平成 22 年度 特別 支 援 学 校 数

(22.5.1 現在)

区 分	学 校 数				学 校 名	
	県立	市立	国立	計		
盲 学 校	2			2	名古屋、岡崎	
聾 学 校	5			5	名古屋、千種、豊橋、岡崎、一宮	
養 護 学 校	知的障害	10 (2)	4	1	15 (2)	(県立) 一宮東、半田、春日台、豊川、安城、 みあい、佐織、三好、春日井高等、 豊田高等、桃花校舎、本宮校舎 (市立) 名古屋市立天白、名古屋市立守山、 名古屋市立西、名古屋市立南 (国立) 愛知教育大学附属
	肢体不自由	7	2		9	(県立) 名古屋、港、豊橋、岡崎、一宮、 ひいらぎ、小牧 (市立) 豊田市立豊田、瀬戸市立瀬戸
	病 弱	1			1	大府
	計	18 (2)	6	1	25 (2)	
合 計	25 (2)	6	1	32 (2)	() は分校	

(2)学級編制

平成22年度の特別支援学校の学級編制は、就学する幼児児童生徒の動向を踏まえて、全体で16学級の学級増となった。

学級増減は、校内の学級で、幼稚部1学級増、小学部4学級増、中学部2学級減、高等部17学級増であり、校外学級で4学級減である。

以上の結果、特別支援学校の障害種別、幼・小・中・高各部別の学級数及び幼児児童生徒数は、次表のとおりとなった。

平成22年度 特別支援学校の学級数及び幼児児童生徒数(国立を除く。)(22.5.1現在)

区 分	合 計		幼 稚 部		小 学 部		中 学 部		高 等 部		
	学級数	幼児児童生徒数	学級数	幼児数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	
盲 学 校	50	171	3	10	16	45	8	25	23	91	
聾 学 校	125	539	20	90	46	177	27	107	32	165	
養護学校	知的障害	759	4,384	1	1	262	1,176	188	887	308	2,320
	肢体不自由	404	1,367	4	18	216	647	94	297	90	405
	病 弱	37	109	0	0	17	54	17	44	3	11
	計	1,200	5,860	5	19	495	1,877	299	1,228	401	2,736
合 計	1,375	6,570	28	119	557	2,099	334	1,360	456	2,992	

第6節 教 育 財 産 管 理

1 財産の状況

県立学校の平成23年3月31日現在における教育財産は次のとおりである。なお、県の行政財産中に占める割合は土地にあつては約9%、建物にあつては約27%となっている。

区 分	面 積	借 地 面 積
土地	8,300,728.09 m ²	198,589.43 m ²
・ 学校敷地	7,999,553.09 m ²	
・ 演習林地	301,175.00 m ²	
建物	2,253,061.03 m ²	
地上権の契約による演習林地	3,481,635.87 m ²	
実習船舶	1 隻	